

食の安全推進のためのタウンミーティング結果

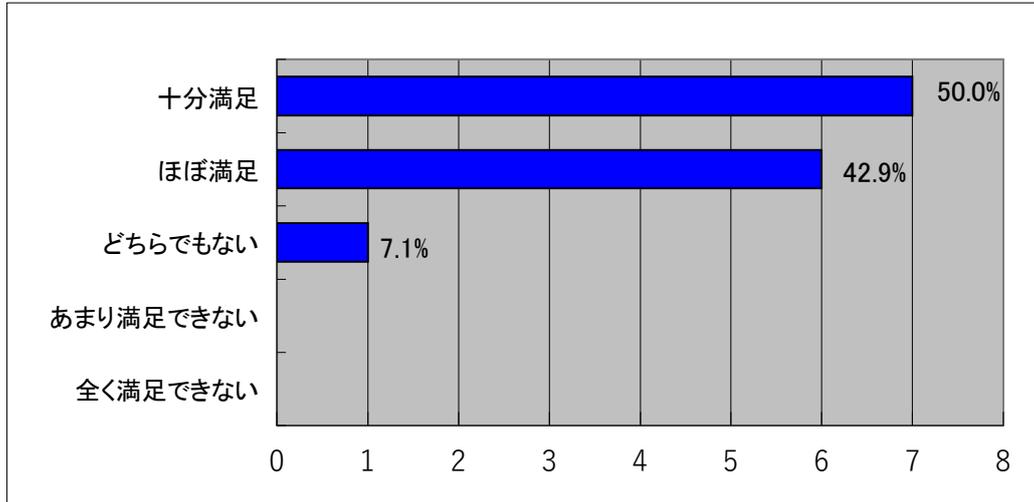
開催日: 令和6年10月8日(火)
場 所: 清水町立清水幼稚園
主 催: 静岡県

I 参加者

参加者: 園児保護者、教諭
人 数: 14人(男性0、女性14)

II タウンミーティングについて

(1) タウンミーティングの満足度



III 意見・感想(アンケートから抜粋)

- 食の安全について、知りたい情報が知れた。もっと県民が受け取りやすい情報提供をしてほしい。
- 食についての県の取組など、知らないことを知れて良い機会となった。参加できてよかった。
- 食中毒、表示のことをあまり知らず、参加して自分でも調べてみようと思った。
- お肉はまな板を使い分けるなど、食品の扱い方が知れて良かった。
- 食中毒事件の多さ、のりで食中毒が起きたことに驚いた。家でも衛生管理に気をつけたい。
- アレルギーや誤飲のこと、家でも表示を確認したり子供がかみ切れるサイズにしたり注意していきたい。

IV 参加者からの意見・質問

- Q: 家では、開封後のしょうゆは冷蔵庫に入れて保管するルールだが、常温ではダメなのか。
A: 開封後は、安全性及び品質の保持から、冷蔵保管が好ましい。常温では品質の劣化も早い印象。最近は酸化による劣化を防ぐ容器や減塩タイプなど様々。保存方法は表示に記載があるため、それに従うべき。
- Q: 馬刺しやレバテキ等、飲食店で出される生肉は大丈夫なのか
A: 結論を言うと、控えるべき。歴史的な背景があつて、牛肉(内臓)、豚肉は生食を禁止している。規制がないのが馬肉、鶏肉である。飲食店で出されるから安全ではなく、規制がないから出していると理解してほしい。
- Q: 安全な食品を家族に食べさせたいと思い、外国産は買わないようにしている。中国産は避けた方がいいか。
A: 他国から輸入した食品が日本で販売される場合には日本の法律の規制がかかる。つまり日本で作られた食品と同じ決まりで販売されている。それでも、外国産を気にするしないは人により異なるので、食品表示を確認して判断してほしい。
- Q: 食品表示は見た方がいいのか。そのポイントは？
A: 食品表示には原料原産地や添加物、アレルギーや消費期限をはじめとする、食品に関する重要な情報が記載されています(講演で説明)。お配りした県パンフレットや消費者庁のリーフレットも参考にしてほしい。
- Q: 子供の偏った食事にサプリメントは有効か。
A: まずは、食事でバランスよく栄養を摂取できるようにしてほしい。鉄分等、一部のお子さんに有益なサプリもあるが、子どもの頃から不足する栄養をサプリで補うことはおすすめしない。
- Q: 栄養に偏りが無い場合、肥満は気にしなくても良いものでしょうか？
A: 肥満は気にしてほしい。程度にもよるが、成長期であれば、食事を減らすのではなく、運動量を増やす等、別のことで対応はできる。その成長段階にあわせて考えてあげてほしい。